



2024-25年度 上田ロータリークラブ

- 会長 金子 良夫 ● 副会長 柳澤 雄次郎・三井 英和
- 幹事 酒巻 弘 ● 会報委員長 小林 浩太郎

第2982回例会 (令和7年4月28日)



ホームページQR

【会長挨拶】

金子 良夫 会長

「信濃の国」を歌うとメンバーの皆様が一段と高くなるような気がします。この歌も5月、6月と、残り2回しか歌えないと思うと寂しくなります。



さて、東信第二グループ新旧会長・幹事引き継ぎ会が開催されました。次期ガバナー補佐は、上田六文銭クラブの山崎芳雄さんです。ガバナー補佐は中澤信敏さん、同 清水一典さんです。他クラブの会長エレクトは、丸子クラブ・斎藤育子さん、上田東クラブ・山寺高太郎さん、上田六文銭クラブ・合原亮一さん、上田西クラブ・小池育郷さんです。各クラブから今年度の活動状況の発表がありました。私が刮目したのは、入会者数です。上田と上田東がそれぞれ5人、丸子、上田西、上田六文銭は各1名でした。上田クラブはさらに数を積み上げるように努力していきます。

上田クラブから選出すべき二年後のガバナー補佐について発表します。選考委員会を2回開催した結果、桑原茂実さんにぜひお願いしたいという結果となりました。桑原さんは大役になりますがどうぞよろしく願いいたします。二年後は、新年合同例会、IM・会員セミナー、5クラブ合同コンペを担当することになります。クラブにとっては大変な年になりますが、皆様のご協力をよろしく願いいたします。今週からはゴールデンウィークとなります。長い休みに入りますが、休暇を楽しんでいただきたいと思ひますし、体調維持を心がけていただき、ご自愛ください。

【会員卓話】

小幡 晃大 青少年奉仕委員長

五大奉仕部門(手続要覧より)

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実地的な基準である。



- 1: 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるため、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
- 2: 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。
会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
- 3: 奉仕の第三部門である社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
- 4: 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、積極的平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

5：奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである（標準ロータリークラブ定款第6条）。

青少年奉仕月間 リソースより

青少年プログラム

ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。

インターアクトクラブ(12クラブ／東信地区は0)

インターアクトクラブでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員（通称「インターアクター」）との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。

（インターアクトクラブは月に2回、例会を開き、地元のロータリークラブがスポンサー（提唱クラブ）として支援します。毎年2回の活動（学校や地域社会のための活動と国際理解をめざす活動）を実施します。提唱ロータリークラブの会員は、インターアクターが活動を行い、リーダーとしての力を身につけられるよう指導します。）

ローターアクトクラブ(3クラブ)

ローターアクトクラブでは、18歳以上の人たちが集まって、地域のリーダーと意見交換をしたり、リーダーシップと専門的なスキルを育んだりしながら、楽しく奉仕活動を行っています。

ロータリー青少年指導者養成プログラム

(RYLA) (Rotary Youth Leadership Awardsの略)

RYLAは14～30歳の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムです。クラブ、地区、または多地区合同で運営され、参加者が新しいスキルを学びながら、地域社会と関わり、個人的・職業的に成長できる機会となります。

RYLAの運営者は、参加者の対象年齢、地域社会の具体的なニーズや関心に合わせて、行事の内容と形式をカスタマイズできます。プログラムの種類には、ワーク

ショップ、参加型アクティビティ、プレゼンテーションや講演などがあります。中学生・高校生・大学生、さらには若い社会人を対象とすることができ、開催日数も自由に決められます。このように柔軟性があるため、参加者の特有のニーズに合う画期的なプログラムを企画することが可能です。

RYLAを通じて、若いリーダーは、地域や世界で変化を生み出すために必要な知識とスキルを身につけることができます。一方、クラブと地区にとっても、RYLA参加者や学友の持つ新鮮な視点や考え方が得られるというメリットがあります。

RYLAプログラムの目的

- ・若者のリーダーシップスキルを磨き、地域に貢献している若者を表彰すること
- ・若者の心に生涯にわたる奉仕の精神を育み、ロータリーを通じた奉仕の機会へと導くこと
- ・若者のリーダーシップ育成を支援することにより、ロータリーの青少年奉仕を实践すること

ロータリー青少年交換

世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援の下、15～19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

交換の種類

長期交換は1年間で、学生は複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。

短期交換は数日間から3ヶ月で、学校の長期休み中に、青少年向けの合宿やツアー、ホームステイの形で行います。

新世代交換

新世代交換は、30歳までの大学生と社会人を対象とした短期の交換プログラムです。人道的な奉仕活動を通じて参加者のキャリア目標を応援できるよう、カスタマイズされた内容の交換が行われます。

青少年保護

ロータリーは、差別や身体的、精神的、性的な虐待のない、青少年にとって安全かつ前向きな環境を育むことに努めています。

[ロータリーの友紹介]

湯田 勝己 雑誌委員 副委員長

P7

防災のTKB48と大きく書かれていますがこの言葉を知っている方はいらっしゃいますか？私は知らなかったですが、災害が発生したら48時間以内にトイレ・キッチン・ベットを避難場所に整備をすることを目指した取り組みの言葉だそうです。日本と同様の災害多発国であるイタリアとの比較を書かれています。

トイレ(シャワーも含まれる)

日本は簡易トイレが主流で電灯がなく夜間使用が困難で設置までも時間がかかり和式で、高齢者など体が不自由な人には不便な段差がある。イタリアでは発災後2日以内に仮設トイレが到着し、災害トイレはコンテナ型でシャワーや洗濯機、乾燥機エアコン、電灯まで付いているそうです。

キッチン食事

日本では配給されたカップラーメンや菓子パン・冷たいおにぎりなどが主流ですがイタリアではキッチンカーが来てボランティア登録をしたプロのシェフが駆け付け温かいおいしい食事が食堂で振舞われるそうです。

ベット生活空間(睡眠)

日本は床に直接雑魚寝をするスタイルで避難所の運営は自治体ごと異なり標準化されていない。イタリアでは規格化されている家族単位で入れるテントが提供されてベットもついているようです。

次のページでも日本とイタリアの違いが書かれていますので一読しておいていただきたいと思います。

ロータリーとしての取り組みも記事で載っています。P13には大阪平野RCでは能登半島地震に際し迅速に支援を行いたいと考えましたが地震で道路が寸断され被災地に入れたのは1か月以上経過した2月に入ってでした。現地ですら「支援はありがたいですが、食料や飲料よりもトイレ不足のほうに深刻な問題です」と聞いて大阪平野RCではトレーラートイレの制作を計画して、被災地への迅速なトイレ供給が可能となるように大阪市と協定を締結しました。さらに地区内のクラブにも協力を呼びかけ地区内21クラブ、姉妹クラブ3クラブ、クラウドファンディングなどで支援の輪を広げました。阪神淡路大震災から30年たっても改善されない日本の被災地支援の現状を私たちはもっと問題視するべきです。日本がイタリアのようになるには時間がかかるかもしれませんがそれまで



ロータリーが創意工夫をこらし災害に備えることが重要です。一つのクラブだけで行える活動には限界がありますが全国のクラブが連携し、災害支援に取り組みれば非常に有意義な活動になると考えます。

という記事が載っています。

P14

白鳥ガバナーの入会に至る話が載っています。

[幹事報告]

酒巻 弘 幹事

1. 地区事務所

「国際奉仕研修セミナー・国際奉仕委員会活動報告」開催のご案内



ロータリー財団寄付明細表(2025年3月)

米山記念奨学会

- ①寄付金納入明細総合表(2025年3月)
- ②寄付金納入明細表(2025年3月)
- ③表彰一覧(2025年3月)
- ④寄付金傾向(2025年3月)

2025-2026年度地区補助金対象クラブ選考会結果連絡

2. 信州民報

上田RCが職業奉仕表彰

地域貢献 山家神社・押森さんへ贈る

「故郷と共に生き、時を繋いでいく」

3. 例会変更	小諸RC	5月7日(水)	定受なし
		21日(水)	定受なし
		28日(水)	定受なし
		6月4日(水)	定受なし
		25日(水)	定受なし
	長野RC	4月29日(火)	定受なし
		5月6日(火)	定受なし
		6月24日(火)	定受なし
		6月17日(火)	定受あり
	長野東RC	4月30日(水)	定受なし
		5月7日(水)	定受なし
		6月11日(水)	定受なし
		25日(水)	定受なし
		6月18日(水)	定受あり
	長野北東RC	5月5日(月)	定受なし
		26日(月)	定受なし
		6月16日(月)	定受なし
		23日(月)	定受なし
		30日(月)	定受なし

[ニコニコBOX]

佐藤 倫 委員

飯島幸宏さん 伊藤典夫さん
 小熊直人さん 小幡晃大さん
 金子良夫さん 上島孝雄さん
 桑澤俊恵さん 佐藤倫さん 酒巻
 弘さん 滋野眞さん 関啓治さん 関勇治さん 竹田
 和徳さん 田邊利江子さん 土屋勝浩さん 土屋陽一さん
 保科茂久さん 矢島康夫さん 柳澤日出男さん 柳澤
 雄次郎さん



本日喜投額 20名 ￥ 21,000
 累計 ￥1,590,000

[例会の記録]

司会：齊藤 達也 会場・出席副委員長

斉唱：ロータリーソング 「信濃の国」

- 会長挨拶 ●幹事報告
 - 会員卓話 小幡 晃大 青少年奉仕委員長
 - 『ロータリーの友』紹介
- 湯田 勝己 雑誌委員副委員長

[ラッキー賞]

竹田和徳さん(滋野 眞さんより 雪中梅)
 滋野 眞さん(保科 茂久さんより
 キリンシングルモルトウイスキーFUJI)
 上島孝雄さん(林 秀樹さんより
 大阪万博のお土産クッキー)
 小林秀茂さん(林 秀樹さんより
 大阪万博のお土産クッキー)



[出席報告]

齊藤 達也 副委員長



	本日	前々回 (4/14)
会員数	52	52
出席ベース	50	52
出席者数	38 コロナ欠席0	44
出席免除(b) ()内は出席者数	4(2)	4(4)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内は Make up 後		2(46) コロナ欠席0
出席率	76.00	88.46

[次回例会予定]

5月19日(月) 会員卓話 竹田 和徳さん

(5月12日発行)

【会報担当】 上原 文明 会報委員

『ロータリーの友』電子版

今お使いの
パソコン、スマホ、タブレットで
 『ロータリーの友』がご覧いただけます。

『友』電子版 ロータリーの友ウェブサイト(www.rotary-no-tomo.jp)から『ロータリーの友』電子版を読むことができます。最新号は毎月1日に公開。2014年1月号以降に発行された『友』もご覧になれます。電子版の閲覧に必要なIDとパスワードは、各ロータリークラブ事務局あるいはロータリーの友事務所までお問い合わせください。

ポイント① いち早く「友」が読める

毎月1日午前0時に最新号が掲載されます。例会で配付される前に内容をいち早くチェックしよう！

ポイント② 雑誌がお手元になくても大丈夫

最新版だけでなくバックナンバー(2014年1月号～)も閲覧できます。過去の誌面を確認したい時にご活用ください。

ポイント③ 外出先での空き時間を活用

スマートフォン(iPhone、Android)、タブレット(iPad、Android、Surfaceなど)で読めるので、雑誌を持ち歩かなくてもOK。



『ロータリーの友』
 電子版はこちらから
 ご覧になれます